



西野だいすけ通信

第15号 (新たな時代の新たな課題 編)

皆さま、こんにちは。2017年衆議院議員選挙候補 (次点) の西野だいすけです。この度は、本紙を手にとっていただき、ありがとうございます。

令和の時代に突入して以降、新たな課題が浮き彫りになっています。そこで、今回は、**新たな時代の新たな課題**について考えます。

- ◆ 昭和53年生まれ 42歳
- ◆ 熊本生まれ、熊本育ち
飽田町砂原 (現・熊本市南区) 出身
藤園中学校 / 熊本高校 卒業
- ◆ 東京大学 法学部 卒業
- ◆ 元 財務省 主計局 主査
- ◆ 2017年衆議院議員総選挙候補者
※熊本2区で**62,575票**を得るも、**落選**

1. 西野だいすけの何でも挑戦してみよう

【第8弾】 稲の苗床作りのお手伝い

玉名市岱明町で、米の種まきのお手伝いをしてきました。地域の皆さま方とワイワイ言いながら汗をかいて、楽しかったです。秋の収穫が楽しみです。



【第9弾】 学童保育でのお手伝い

玉名市の学童保育で、半日ボランティアをさせていただきました。子どもたちと向き合うのは、かなりのエネルギーを要しますが、それに加え、学校との情報共有や保護者の方からの相談業務など、学童保育に求められる役割は多岐に渡ります。また、新たなウイルスとの戦いを見据えても、今後の学童保育を巡る課題は山積しています。そのことを肌で感じるいい経験でした。



討議資料

西野だいすけ通信 第15号

令和2年9月発行

【熊本事務所】 熊本市南区田迎5-1-30 (TEL) 096-379-6079 (FAX) 096-273-8506 (Email) info@daisukenishino.com

【玉名事務所】 玉名市中1675-1 (1階裏口) (TEL) 0968-82-8051 (FAX) 0968-82-8071

西野だいすけの選挙区 (熊本2区)

熊本市 (西区、南区)、 荒尾市、 玉名市、 玉名郡 (玉東町、 和水町、 南関町、 長洲町)



①元日のピラ配り

②田迎西校区の町内新年会に参加

③的ばかいに参加 (長洲町)



④53太翔会 (同級生による後援会) 幹部会

⑤富合町後援会設立総会

⑥玉名市後援会幹部会



⑦田迎南・御幸校区後援会合同新年会

⑧ひな人形設置のお手伝い (和水町)

⑨花園校区でミニ集会



⑩持続化給付金の説明会

⑪⑫ 辻立ちの様子

⑬熊本城マラソンでボランティア



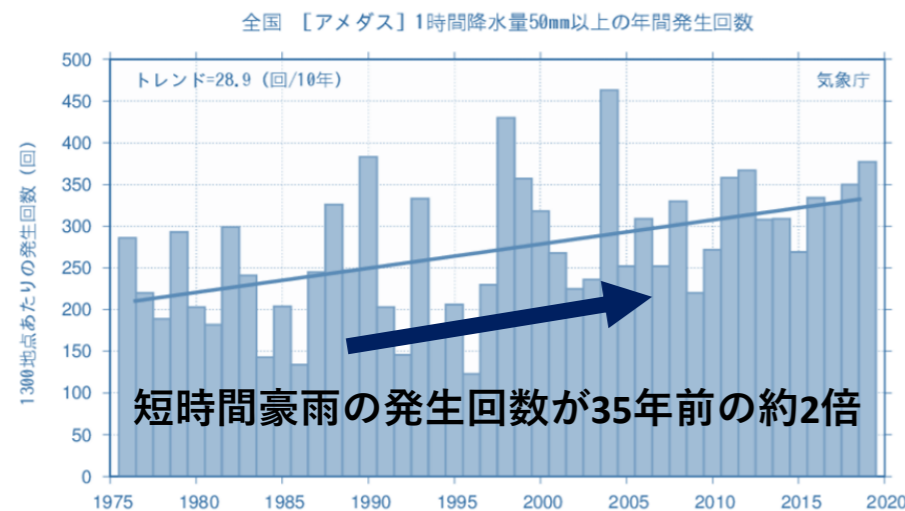
⑭⑮⑯⑰豪雨災害のボランティア (荒尾市・芦北町・人吉市・荒尾市)

2. 新たな時代の新たな課題

近年、地球環境の変化に伴い、過去に例のない集中豪雨や猛烈な台風、未知のウイルスの感染拡大など、新たな課題への対応が求められている。また、こうした環境変化などに伴い、国際社会情勢も確実に変化してきており、これらを踏まえた上で、新しい国際秩序の形成に参画していく必要がある。

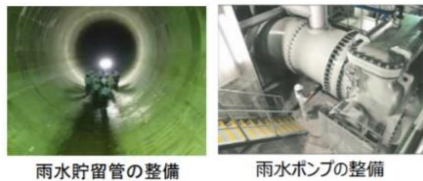
(1) 集中豪雨への対応

- ◆ 近年の降雨の特徴は、短時間で集中的
- ◆ 短時間豪雨の発生頻度と降水量が増加
- ◆ 猛烈な台風の出現頻度も増加



こうした変化への対策

- ① 従来の河川やダムを活用した治水対策を充実・強化させるとともに、
- ② ソフト施策を充実・強化する必要
- ③ また、新たに、以下のように、**下水道と組み合わせた治水対策**を推進する必要
 - ✓ 雨水ポンプの整備
 - ✓ 雨水貯留管の整備
 - ✓ 雨水貯留施設の整備



(2) 未知のウイルスとの戦い

- 新型コロナウイルスへの日本の対応については、
- ◆ 感染者数や死者数を一定程度、少なく抑制することに成功した一方で、
 - ◆ PCR検査数が少ないという国内外の批判が続くなど、課題も多い。

更なる未知のウイルスの発生を
前提に、体制を構築する必要

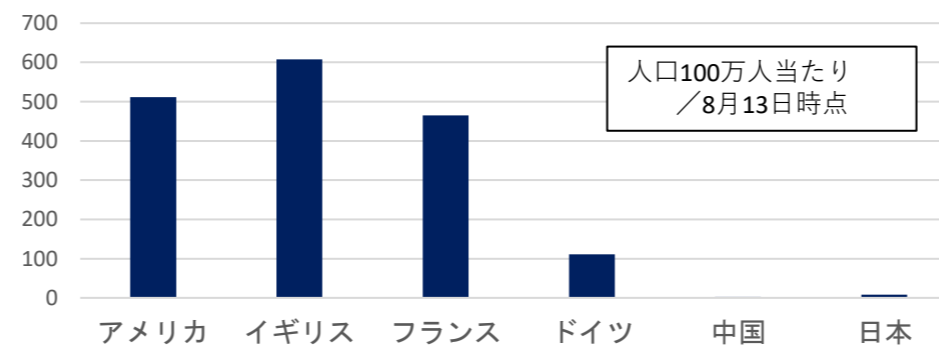
【国内体制の充実・強化】

- ① 強制的な手法の導入（ロックダウンなど）
- ② 医療体制の強化（PCR検査体制など）
- ③ 働き方の見直し（テレワークや在宅勤務）による地方移住の促進

【国際的な枠組みの構築】

- ① 発生源となった国の責任の明確化
- ② ワクチンや医学的知見に関する共有体制

死者数の各国比較



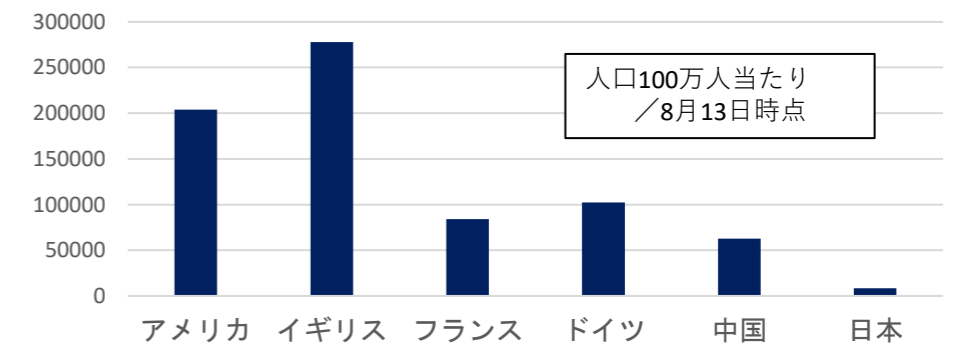
(3) 新たな国際秩序形成への参画

- ◆ 新型コロナウイルスへの対応を巡っては、中国など権威主義国家で感染者数・死者数が比較的抑制できたのに対し、欧米など民主主義国家では、感染者数・死者数が爆発。
- ◆ また、中国は、コロナ禍の混乱に乘じ、アフリカ等途上国への浸透や市場への介入など、民主主義国家を挑発する行動を繰り返している。

こうした状況を背景に・・・
アメリカ（民主主義国）と中国（権威主義国）の間で覇権争いが激化

- ◆ 日本としては、日米同盟を基軸としつつ、EUやインド、オーストラリアなど、基本的な価値観を共有できる国々との連携を強化する必要
- ◆ その上で、国際協調を導きつつ、国益を最大化できるよう、経済安全保障体制に万全を期す必要

PCR検査件数の各国比較



(出典) <https://www.worldometers.info/coronavirus/>

西野だいすけニュース⑥【辻立ち1,000回&戸別訪問35,000軒！】

2016年に政治活動を開始してから4年が経過し、辻立ちは1,000回を超え、戸別訪問も35,000軒を超えました。これらを記念し、9月第3週は、選挙区内4か所で、後援会の皆さまと一斉辻立ちをさせていただきます。

これからもまだまだ活動を加速していきます。皆さまからの益々のご支援をお願いいたします。



西野だいすけプロフィール

1978年9月22日、熊本県飽託郡飽田町砂原（現・熊本市南区砂原町）生まれ。飽田東保育園卒園、熊本市立城東小学校、藤園中学校、熊本県立熊本高校、東京大学法学部卒業。2003年財務省入省。米国コロンビア大学公共政策大学院修了後、復興庁参事官補佐、主計局主査などを経て、2016年4月、財務省退官。2017年10月、衆議院議員総選挙に熊本2区から出馬。62,575票を得るも、落選。現在、次なる戦いにむけて、精力的に活動中。